

# 道の駅への期待

株式会社ブリティッシュ・ヒルズ  
営業部マネージャー 小林 文樹

福島県天栄村にある私どもの施設は英語研修施設兼リゾートホテルとして、創業21年目を迎えました。経営母体は学校法人・佐野学園（神田外語グループ）です。

近くには風光明媚な羽鳥湖があり、道の駅「羽鳥湖高原」も営業しています。森と湖の素晴らしい高原です。

私どもの施設の最大の特徴は、英国の本物の建物です。荘園領主の館「マナーハウス」を中心に、各時代様式の建物が並んだ敷地内は完全な別世界。この施設を利用して、研修施設としては世界へ羽ばたく人材育成のお手伝い、リゾートホテルとしては優雅な雰囲気の中での異文化体験をしていただいています。いずれもキーワードは「コミュニケーション」です。

そうしたこともあり、道の駅への期待といえば、やはりまずコミュニケーションの場としての役割です。

観光客と地元の方々との交流

## コミュニケーションの場に



にとどまらず、海外からのお客様にも加わっていただければ最高です。

地元の天栄村は「英語の村てんえい」を宣言しています。地元の子供たちがそんな道の駅で外国の方々とのコミュニケーション

ーションができれば、本当に素晴らしい国際交流の体験の場にもなります。

私どもは、こうした国際交流の場としての道の駅作りに少しでもお手伝い出来たら、本当にうれしい限りです。

■お知らせ

「道の駅への期待」は第2ステージに入った道の駅に対し、「わが社は道の駅でこんな事業を展開したい」「道の駅をこんな風に使っては」などのアピールを、主に企業や各種団体などに提案してもらうコーナーです。その会社などを代表して、「個人」の考えをベースに持論を展開してもらいます。掲載希望の会社や団体は、本紙編集部 (info@route-press21st.jp) までご連絡ください。